

令和6年度 歳末助けあい愛の持ち寄り運動公募配分 受配団体活動紹介集

宝塚市共同募金委員会では、住民のみなさんと共に「じぶんのまちを良くするしくみ」を合言葉に10月には「赤い羽根共同募金運動」、12月には「歳末助けあい愛の持ち寄り運動」を実施し、たくさんの募金が集まりました。

ここでは、「歳末助けあい愛の持ち寄り運動(歳末募金)」を財源として令和5年度に住民のみなさんが企画、参画された地域福祉活動をご紹介します。



兵庫県共同募金会
マスコット
あかはねちゃん

令和6年度

歳末助けあい愛の持ち寄り運動における公募配分活動一覧

	グループ名	申込事業の名称	配分額(円)
1	宝塚市第5地区自治会連合会	阪神淡路大震災から30年 地域の取組みと今後について	100,000
2	中山台コミュニティ合同秋まつり実行委員会	中山台地域合同秋まつり	80,000
3	宝塚市長尾地区まちづくり協議会	長尾ふれあいフェスタ	100,000
4	南売布住宅自治会	防災ボトルを作ろう！	90,000

(裏面に続く)

令和6年度の助成活用例と Q & A

「助成はどんなことに使えるのかな」「プレゼンテーションって？」
そんなときは、宝塚市共同募金委員会に気軽にご相談ください！

少子高齢化のまちの「活性化」を目的に

中山台地域合同秋まつり

コミュニティ、複数の自治会、コープこうべ、ファミリーセンター、福祉施設などが一丸となって、合同秋まつりを開催しました。



準備や運営を通じて各団体が交流するきっかけになりました。また、予想人数を上回る住民や、各施設で普段と異なる層のお客さんの参加もあり、大いに盛り上がり、まちの活性化になりました。

ありがとうございました！

防災意識の向上に

南売布住宅自治会

「防災ボトルを作ろう！」

みんなで宝塚市の「ぼうさい出前講座」を受けたり、防災ボトルを作ったり、防災カルタを楽しみました。各家庭の防災意識を高めるきっかけとなり、顔を合わせることでいざという時の助けあいにもつながると思います。



ありがとうございました！



どんな取り組みが助成の対象になるの？

「みんなで安心、安全に暮らし続けられるまちづくり」という助成の目的につながるような活動で、要件を満たすものであれば、申し込みできます。用途が助成の対象になるかどうかわかりにくい場合は、一度ご相談ください。



プレゼンテーションはどんな形式なの？

宝塚市共同募金委員会の委員・事務局 8 名程度に対し、団体の日頃の活動や申込事業の内容、配分が必要な理由について、10 分間（時間厳守で）プレゼンテーションしていただきます。発表形式は、口頭での説明やプリント、パワーポイントの使用など、問いません。